

【検討のポイント】

1．普・専・総の比率はどうあるべきか。

生徒のニーズ

- ・各高校への志望動向、将来の進路希望（第5回検討委員会資料6 - 3参照）

社会のニーズ

- ・本県の産業振興、人口流出対策
- ・団塊の世代の大量退職

2．職業系学科（系列）の基本的な考え方はどうあるべきか。（資料2参照）

3．全県的な専門高校・学科の配置をどのように考えるか。

現在、3学級未満の専門高校

- ・水産高校

今後、生徒数の減少が予測される専門高校・学科

- ・県西部、中山間地域 等

選択肢

- ・小規模になっても存続
- ・周辺の高校との統合（学科又は系列として存続）
- ・募集停止